

# 芦別市における景気動向調査報告書

《令和7年第3四半期》

芦別商工会議所経済地域振興委員会

## I. 調 査 要 領

### 1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調 査 時 点      令和7年10月1日
- (2) 調査対象期間      令和7年7月から9月期実績及び令和7年10月から12月期の見通しについて調査した。

### 2. 調査対象及び調査方法

- (1) 調 査 対 象  
『令和6年度特定商工業者名簿』に掲載されている事業者の中から、製造業20事業者、建設業20事業者、卸売業8事業者、小売業32事業者、サービス業20事業者の5業種100事業者を対象とした。
- (2) 調 査 方 法  
調査対象に対して調査票をFAXで送付し、FAXにより回答をいただいた。

### 3. 業種別回答状況（事業者数）

業種 \ 事業者数	対象事業者数	回答事業者数	回 答 率
製 造 業	20 事業者	9 事業者	45.0 %
建 設 業	20 事業者	2 事業者	10.0 %
卸 売 業	8 事業者	2 事業者	25.0 %
小 売 業	32 事業者	17 事業者	53.1 %
サービス業	20 事業者	4 事業者	20.0 %
合 計	100 事業者	34 事業者	34.0 %

※ 本調査報告書中の「D I」値 とある記号は、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目についての増加（好転・上昇）企業割合から減少（悪化・低下）企業割合を差引いた値（景気動向指数）を示す。

## Ⅱ．概況 《全体の動き》

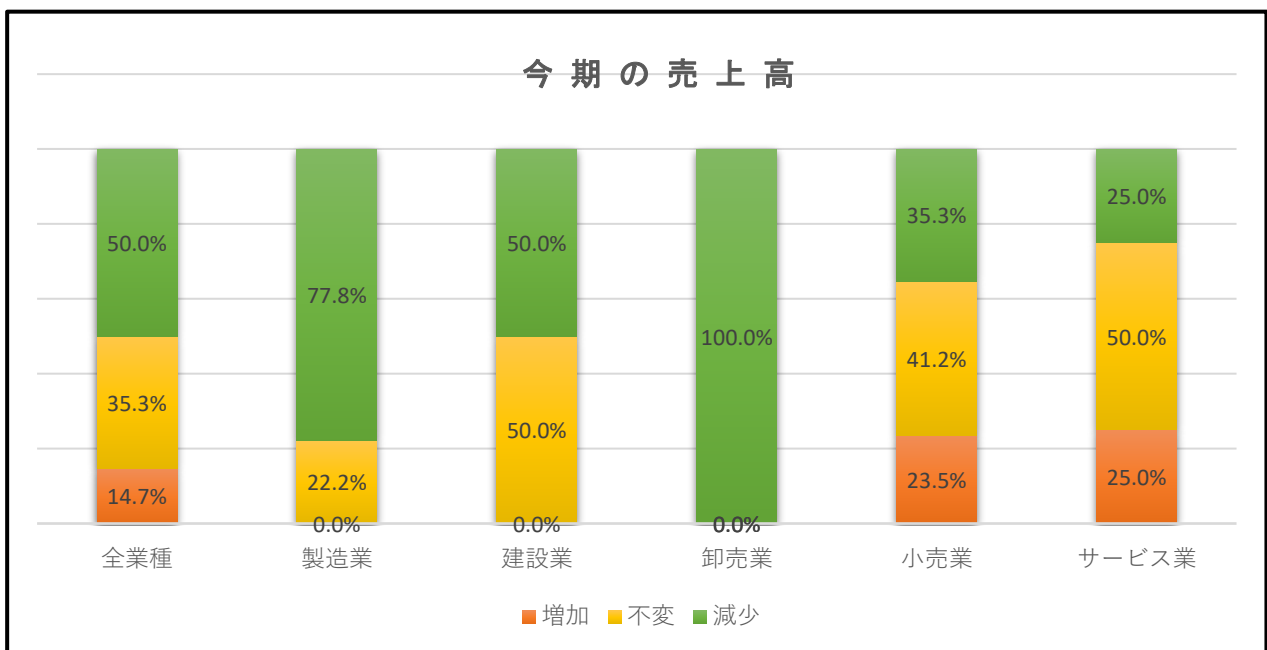
令和7年第3四半期（7月～9月）の芦別市における売上高（製造業は生産高、建設業は工事完成高）は、全業種で見ると前年同期比で「増加した」と答えた事業者の割合が14.7%、「減少した」と答えた事業者の割合が50.0%で、「増加」から「減少」を差し引いたD I値は△35.3となっております。来期（10月～12月）売上高の見通しを全業種で見ると、「増加する」と答えた事業者の割合が20.6%、「減少する」と答えた事業者の割合が41.2%で、D I値は△20.6となりました。

また、経営課題としては、全業種において「経費の増加」、「人材・人手不足」、「顧客需要の停滞・変化への対応」、「事業設備の不足・老朽化」、「取引業者の廃業・倒産・閉鎖」、「同業・新規参入による競争」といった回答があり、1位となった回答は「経費の増加」で、2位となった回答は「人材・人手不足」であることから、引き続き物価高騰の影響と人手不足が大きな課題となっています。

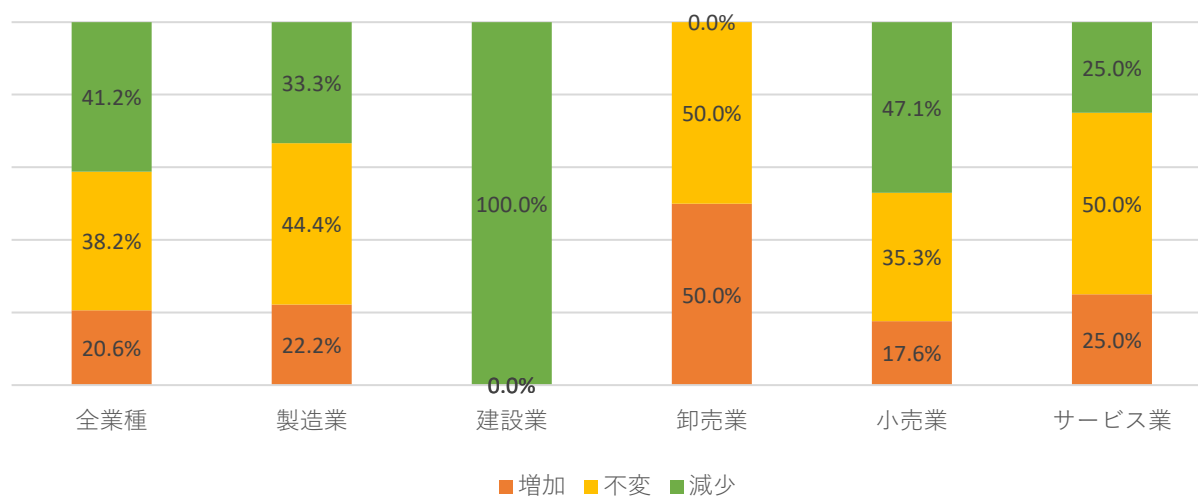
### 業種別D I《売上高》

売上高（%）	今期（令和7年7月～9月）の実績 （前年比）				令和7年10月～12月の見通し （今期比）			
	増加	不変	減少	D I 値	増加	不変	減少	D I 値
全業種	14.7	35.3	50.0	△ 35.3	20.6	38.2	41.2	△ 20.6
製造業	0.0	22.2	77.8	△ 77.8	22.2	44.4	33.3	△ 11.1
建設業	0.0	50.0	50.0	△ 50.0	0.0	0.0	100.0	△ 100.0
卸売業	0.0	0.0	100.0	△ 100.0	50.0	50.0	0.0	50.0
小売業	23.5	41.2	35.3	△ 11.8	17.6	35.3	47.1	△ 29.4
サービス業	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0

※ 製造業は「生産高」、建設業は「工事完成高」を示す。



## 来期の売上見通し



## 業種別 D I 《資金繰》

資金繰 (%)	今期 (令和7年7月～9月) の実績 (前年比)				令和7年10月～12月の見通し (今期比)			
	好転	不変	悪化	D I 値	好転	不変	悪化	D I 値
全業種	5.9	64.7	29.4	△ 23.5	2.9	67.6	29.4	△ 26.5
製造業	0.0	55.6	44.4	△ 44.4	11.1	66.7	22.2	△ 11.1
建設業	0.0	50.0	50.0	△ 50.0	0.0	50.0	50.0	△ 50.0
卸売業	0.0	50.0	50.0	△ 50.0	0.0	100.0	0.0	0.0
小売業	11.8	64.7	23.5	△ 11.8	0.0	64.7	35.3	△ 35.3
サービス業	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	△ 25.0

## 《業種別の動き》

### ① 製造業

#### 生産高

前年比で「増加した」と答えた事業者の割合は0.0%、「減少した」と答えた事業者の割合は77.8%で、D I 値は△77.8となりました。来期の見通しでは、「増加する」と答えた事業者の割合が22.2%、「減少する」と答えた事業者の割合が33.3%、D I 値は△11.1となっており、来期については減少傾向が続くと予測しています。

#### 資金繰

前年比で「好転した」と答えた事業者の割合は0.0%、「悪化した」と答えた事業者の割合は44.4%で、D I 値は△44.4となりました。来期の見通しでは、「好転する」と答えた事業者の割合が11.1%、「悪化する」と答えた事業者の割合が22.2%、D I 値は△11.1となっており、資金繰りについても悪化傾向が続くと予測しています。

### ② 建設業

#### 工事完成高

前年比で「増加した」と答えた事業者の割合は0.0%、「減少した」と答えた事業者の割合は50.0%で、D I 値は△50.0となりました。来期の見通しでは、「増加する」と答えた事業者の割合が0.0%、「減少する」と答えた事業者の割合が100.0%、D I 値は△100.0となっており、来期についてもより一層厳しい状況が続くと予測しています。

#### 資金繰

前年比で「好転した」と答えた事業者の割合は0.0%、「悪化した」と答えた事業者の割合は50.0%で、D I 値は△50.0となりました。来期の見通しでは、「好転する」と答えた事業者の割合が0.0%、「悪化する」と答えた事業者の割合が100.0%、D I 値は△100.0となっており、資金繰りについても厳しい状況が続くと予測しています。

### ③ 卸売業

#### 売上高

前年比で「増加した」と答えた事業者の割合は0.0%、「減少した」と答えた事業者の割合は100.0%で、D I 値は△100.0となりました。来期の見通しで「増加する」と答えた事業者の割合が50.0%、「減少する」と答えた事業者の割合は0.0%、D I 値は50.0となっており、来期については改善が図られると予測しています。

#### 資金繰

前年比で「好転した」と答えた事業者の割合は0.0%、「悪化した」と答えた事業者の割合は50.0%で、D I 値は△50.0となりました。来期の見通しでは、「好転する」と答えた事業者の割合が0.0%、「悪化する」と答えた事業者の割合が0.0%、D I 値は0.0となっており、資金繰りについては変わらない状況が続くと予測しています。

④ 小 売 業

売 上 高

前年比で「増加した」と答えた事業者の割合は23.5%、「減少した」と答えた事業者の割合は35.3%で、D I 値は△11.8となりました。来期の見通しでは、「増加する」と答えた事業者の割合が17.6%、「減少する」と答えた事業者の割合が47.1%、D I 値は△29.4となっており、来期についても厳しい状況が続くと予測しています。

資 金 繰

前年比で「好転した」と答えた事業者の割合は11.8%、「悪化した」と答えた事業者の割合は23.5%で、D I 値は△11.8となりました。来期の見通しでは、「好転する」と答えた事業者の割合が0.0%、「悪化する」と答えた事業者の割合が35.3%、D I 値は△35.3となっており、資金繰りについても厳しい状況が続くと予測しています。

⑤ サービス業

売 上 高

前年比で「増加した」と答えた事業者の割合は25.0%、「減少した」と答えた事業者の割合は25.0%で、D I 値は0.0となりました。来期の見通しでは「増加する」と答えた事業者の割合が25.0%、「減少する」と答えた事業者の割合が25.0%、D I 値は0.0となっており、来期については横ばいの状態と予測しています。

資 金 繰

前年比で「好転した」と答えた事業者の割合は0.0%、「悪化した」と答えた事業者の割合は0.0%で、D I 値は0.0となりました。来期の見通しでは、「好転する」と答えた事業者の割合が0.0%、「悪化する」と答えた事業者の割合が25.0%、D I 値は△25.0となっており、資金繰りについては厳しい状況になる予測しています。

### 《業種別 経営上の問題点》

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
全 業 種	経費の増加	人材・人手不足	顧客需要停滞 設備老朽化等	取引先倒産等	同業等との競合
製 造 業	経費の増加	設備老朽化等	取引先倒産等 人材・人手不足	人材・人手不足	顧客需要停滞 後継者不在 同業等との競合 その他
建 設 業	顧客需要停滞	資金調達困難 人材・人手不足	取引条件悪化 —	—	—
卸 売 業	経費の増加 取引先倒産等 顧客需要停滞 設備老朽化等 人材・人手不足	—	—	—	—
小 売 業	経費の増加	人材・人手不足	顧客需要停滞	設備老朽化等	取引条件悪化 取引先倒産等 同業等との競合
サービス業	経費の増加	人材・人手不足	取引先倒産等 顧客需要停滞 同業等との競合	—	—

### 《後継者がいない場合の事業承継の検討》

回 答	件 数
事業承継の相談中	1 件
相談先：	うち 0 件
事業承継を検討したい	0 件
事業承継は考えていない	1 件
その他	0 件
	うち 0 件
合 計	2 件